

## 船引地域小学校の適正規模・適正配置について

令和3年6月 田村市教育委員会

■田村市立小学校適正規模・適正配置検討委員会（行政区長、PTA会長、小中学校長、大学教授、令和2年成人者代表からなる13名で構成）からの提言（令和3年3月29日）

### 【提言概要】

○田村市の小学校の適正規模・適正配置を考える視点

<p><b>&lt;田村スタンダード&gt;</b></p> <p><b>1 複式を生まない学級規模</b></p> <p><b>2 学年4学級以下の学校</b></p> <p><b>3 通学時間は、スクールバスを利用しても1時間以内</b></p>
---

○船引地域保護者アンケート結果（抜粋）（令和2年12月実施）

※要田小、美山小、瀬川小、緑小、船引小、芦沢小、船引南小、緑幼稚園、芦沢幼稚園、船引南幼稚園、船引保育所、わかくさ幼稚園の保護者に対し実施

問7 1学年あたりの学級は、何学級が望ましいと思いますか。該当する番号に○をつけてください。

単位：人、%

	回答者	①4学級以上		②3学級以上		③2学級以上		④1学級		⑤複式学級		⑥無回答(その他)	
複式あり	167	3	1.8	20	12.0	69	41.3	60	35.9	7	4.2	8	4.8
要田小	29			3	10.3	10	34.5	13	44.8	2	6.9	1	3.5
美山小	40			8	20	18	45	12	30			2	5
瀬川小	23			2	8.7	6	26.1	12	52.2	1	4.3	2	8.7
緑小	44			5	11.3	24	54.5	14	31.8	1	2.3		
芦沢小	31	3	9.7	2	6.5	11	35.5	9	29	3	9.7	3	9.7
複式なし	492	88	17.9	228	46.3	94	19.1	42	8.6	2	0.4	38	7.7
船引南小	67	1	1.5	8	11.9	26	38.8	26	38.8			6	8.9
船引小	425	87	20.5	220	51.8	68	16	16	3.7	2	0.5	32	7.5
全体	659	91	13.8	248	37.6	163	24.7	102	15.5	9	1.4	46	7.0

→ 62.3%

問8 小学校の1学級の児童数は何人ぐらいが適当と考えますか、該当する番号に○をつけてください。

単位：人、%

	回答者	①30人以上		②20人以上 30人未満		③10人以上 20人未満		④10人未満		⑤無回答 (その他)	
複式あり	163	3	1.8	67	41.1	83	50.9	4	2.5	6	3.7
要田小	25			7	37.9	18	62.1				
美山小	40			12	30.0	27	67.5			1	2.5
瀬川小	23			11	47.8	9	39.1	1	4.4	2	8.7
緑小	44			24	54.6	17	38.6	2	4.6	1	2.3
芦沢小	31	3	9.7	13	41.9	12	38.7	1	3.2	2	6.5
複式なし	492	22	4.5	357	72.5	89	18.1	1	0.2	23	4.7
船引南小	67	2	3.0	29	43.3	30	44.8	1	1.5	5	7.5
船引小	425	20	4.7	328	77.2	59	13.9		0.0	18	4.2
全体	655	25	3.8	424	64.7	172	26.3	5	0.8	29	4.4

→ 91.0%

問9 船引地域にある複式学級を解消する方法として、小学校を船引地域内で統合することについてのお考えを伺います。該当する番号に○をつけ、その後の質問にお進みください。

単位：人、%

	総数	①賛成できる		②賛成できない		③どちらとも言えない		④無回答(その他)	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
複式あり	172	77	44.8	27	15.7	65	37.8	3	1.7
要田小	29	7	24.1	7	24.1	14	48.3	1	3.5
緑小(幼稚園含む)	47	21	44.7	7	14.9	17	36.2	2	4.3
瀬川小	23	11	47.8	2	8.7	10	43.5		
美山小	40	27	67.5	1	2.5	12	30.0		
芦沢小(幼稚園含む)	33	11	33.3	10	30.3	12	36.4		
複式なし	500	167	33.4	57	11.4	253	50.6	23	4.6
船引南小(幼稚園含む)	75	39	52.0	10	13.3	24	32.0	2	2.7
船引小	425	128	30.1	47	11.1	229	53.9	21	4.9
全体	672	244	36.3	84	12.5	318	47.3	26	3.9

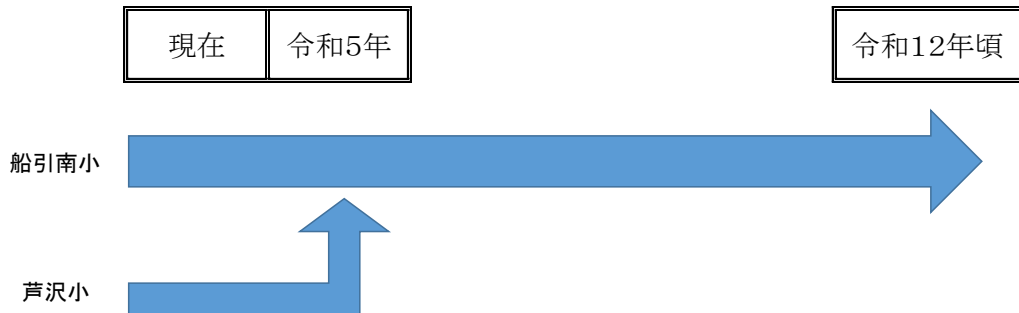
### ○船引地域小学児童の推移

船引地域小学児童の推移(令和3年4月)

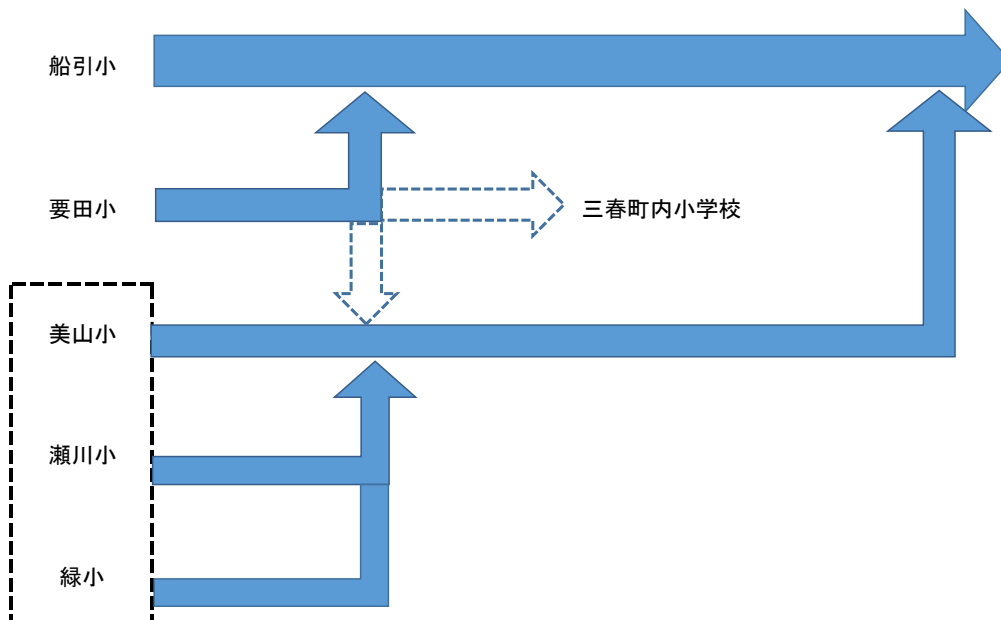
	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳児	7歳児	8歳児	9歳児	10歳児	11歳児
	令和8年入学	令和7年入学	令和6年入学	令和5年入学	令和4年入学	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
船引小	78	89	93	101	92	114	95	107	114	115	130
要田小	10	5	15	11	5	10	7	6	6	10	10
2校計	88	94	108	112	97	124	102	113	120	125	140
瀬川小	3	3	5	8	6	8	2	8	4	7	5
美山小	6	7	11	8	10	10	8	6	9	7	8
緑小	2	5	10	10	9	8	9	7	10	9	4
3校計	11	15	26	26	25	26	19	21	23	23	17
5校計	99	109	134	138	122	150	121	134	143	148	157
4校計(船小除く)	21	20	41	37	30	36	26	27	29	33	27
芦沢小	6	8	2	7	9	9	3	8	7	9	7
船引南小	14	18	6	14	14	18	14	12	13	14	17
2校計	20	26	8	21	23	27	17	20	20	23	24

○船引地域小学校適正規模・適正配置イメージ図（案）

〔南ブロック〕



〔北ブロック〕



- ① 芦沢小を船引南小へ統合し、同時に船引南中と5-4制小中一貫教育をスタートする。
- ② 要田小は、船引小へ統合する。三春町在住の児童は、三春町内の小学校へ編入する。
- ③ 美山小に瀬川小、緑小を統合し、令和10年以降の児童数の推移から、令和12年頃に船引小への統合を行う。
- ④ 統合準備は、準備委員会を立ち上げ、2年程度前から各学区で行う。
- ⑤ 受け入れ側は、合同イベントや合同授業の準備を行う。
- ⑥ 小中一貫の教育課程や教科担任制の促進については、中学校が積極的に関わる。

○今後の進め方

